

オービック・スペシャル・コンサート 2011

「コバケンのオーケストラを聴こう!」

OBIC SPECIAL CONCERT 2011

コバケンの音楽の情景

ロッシーニ: 歌劇『セヴィリヤの理髪師』序曲

G. ROSSINI: OVERTURE FROM "IL BARNIERE DI SIVIGLIA"

リスト[ミュラー=ベルクハウス編]: ハンガリー狂詩曲第2番 S.359-4

F. LISZT [ARR. K. MÜLLER-BERGHAUS]: HUNGARIAN RHAPSODY NO.2, S.359-4

スメタナ: 連作交響詩『わが祖国』より「モルダウ(ヴルタヴァ)」

B. SMETANA: 'MOLDAU (VLTAVA)' FROM "MÁ VLAST"

市原 愛(ソプラノ)

プッチーニ: 歌劇『ジャンニ・スキッキ』より「私のお父さん」

G. PUCCINI: 'O MIO BABBINO CARO' FROM "GIANNI SCHICCHI"

初恋

ヴェルディ: 歌劇『椿姫』より「ああ、そはかの人か〜花から花へ」

G. VERDI: 'AH! FORS' È LUI CHE L'ANIMA; SEMPRE LIBERA DEGG'IO FOLLEGGIARE' FROM "LA TRAVIATA"

志田 雄啓(テノール)

プッチーニ: 歌劇『トスカ』より「星は光りぬ」

G. PUCCINI: 'E LUCEVAN LE STELLE' FROM "TOSCA"

千の風になって

プッチーニ: 歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」

G. PUCCINI: 'NESSUN DORMA!' FROM "TURANDOT"

二重唱

ヴェルディ: 歌劇『椿姫』より「乾杯の歌」

G. VERDI: 'BRINDISI 'LIBIAMO NE' LIETI CALICI' FROM "LA TRAVIATA"

指揮: 小林 研一郎

CONDUCTOR: KEN'ICHIRO KOBAYASHI

ソプラノ: 市原 愛

SOPRANO: AI ICHIHARA

テノール: 志田 雄啓

TENOR: TAKEHIRO SHIDA

管弦楽: 名古屋フィルハーモニー交響楽団

NAGOYA PHILHARMONIC ORCHESTRA

2011年6月9日(木) 19:00開演(18:15開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

主催: 財団法人 名古屋フィルハーモニー交響楽団

特別協賛: 株式会社 オービック

料金(税込)

・セレクト・プラチナ席=9,000円

・プラチナ席=7,500円

・S席=5,000円

・A席=4,000円

・B席=3,000円

・C席=2,000円

・D席=1,500円

・Y席=1,000円

(24歳以下、当日券のみ)

発売日時: 4月6日(水)午前9:00より

お申込み: 名フィル・チケットガイド Tel. 052-339-5666

名フィル
Nagoya Philharmonic Orchestra since 1966

システムインテグレータの

オービック
www.obic.co.jp

コバケンの音楽の情景



名古屋フィルハーモニー交響楽団 桂冠指揮者 CONDUCTOR LAUREATE
小林 研一郎 (指揮) KEN'ICHIRO KOBAYASHI (CONDUCTOR)

東京芸術大学作曲科・指揮科の両科を卒業。作曲を石桁真礼生、指揮を渡邊暁雄、山田一雄の各氏に師事。1974年第1回ブラダベト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。ヨーロッパの多くの音楽祭や一流オーケストラを多数指揮。東京都交響楽団正指揮者、東京都交響楽団客演指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、ハンガリー国立交響楽団音楽総監督・常任指揮者、チェコ・フィル常任客演指揮者、日本フィル、名フィル音楽監督、東京芸術大学指揮科教授などを歴任。現在、アーネム・フィル常任指揮者、ハンガリー国立フィル、日本フィル、名フィル桂冠指揮者、マツウ・ハンガリー交響楽団、九州交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学客員教授。2000年の日蘭交流400周年に作曲を委嘱され、管弦楽曲「バツカリア」を作曲、ネザーランド・フィルの演奏で初演された。2002年5月「プラハの春」国際音楽祭にチェコ・フィルを指揮して登場、大統領臨席のもとスメタナ「わが祖国」全曲を演奏、日本人初の快挙として数多くのメディアで紹介された。2007年、2009年にはオランダのアーネム・フィルとの日本ツアーを指揮し、好評を博した。国内外のオーケストラへの客演も数多く、現在最も活躍し注目されている指揮者である。



市原 愛 (ソプラノ) AI ICHIHARA (SOPRANO)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。明治安田クオリティオペラライフ文化財団の海外音楽研修生、また文化庁芸術家在外研修員としてミュンヘン国立音楽大学大学院を修了。海外ではドイツ各地の歌劇場・オーケストラに客演し、国内では小澤征爾、クリスティアン・アルミンクラ指揮の国内主要オーケストラと共演。2008-09シーズンはアウグスブルク歌劇場の専属ソロ歌手として契約。これまでにドイツ歌曲をヘルムート・ドイチュ、フランス歌曲をセリーヌ・デュティエ、声楽をエディット・ヴィーンズ、見島百代、保永秀樹、原田茂生、朝倉蒼生の諸氏に師事。現在、ヨーロッパと日本を中心に、リサイタルやオペラ、コンサートのほか、宗教曲のソリストとして活躍している。



志田 雄啓 (テノール) TAKEHIRO SHIDA (TENOR)

東京芸術大学卒業、同大学院オペラ科修士課程、同大学院オペラ科博士課程を修了し、博士号(音楽)を取得。第74回日本音楽コンクール声楽部門(オペラ)第1位、松下賞受賞。平成20年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。アッカディア・オペラコンクール入選。今までに井上道義、大野和士、尾高忠明、小林研一郎をはじめとする多くの指揮者と国内主要オーケストラで共演するなど、数多くのオペラ、コンサートにて活躍を続けている。最近では「N響アワー」や「名曲リサイタル」など、テレビ・ラジオにも出演。二期会会員。日本声楽アカデミー会員。東京芸術大学、聖徳大学にて講師を務める。オフィシャル・ウェブサイト http://music.geocities.jp/shidatake_tenor/



名古屋フィルハーモニー交響楽団 NAGOYA PHILHARMONIC ORCHESTRA

1966年に結成。現在の指揮者は、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ボブ佐久間(ポップスオーケストラ・ミュージックディレクター)のほか、2011年4月よりティエリー・フィッシャーが常任指揮者から名誉客演指揮者に就任。また、新たに円光寺雅彦が正指揮者に、川瀬賢太郎が指揮者にそれぞれ就任。充実した指揮者体制を敷くことで、演奏レベルのさらなる向上を目指している。これまでに4回の海外ツアーを実施、各地で絶賛される。2010年には話題を呼んだティエリー・フィッシャー指揮「東京公演」のライヴCDをリリース。現在は定期演奏会を中心に、バラエティに富んだ年間約120回の演奏会を行なっている。

- 割引 (名フィル・チケットガイドのみの取扱)
- いきいき割引 / S~D席を20%割引
65歳以上、障害者手帳所持者(介添人1名含)対象
 - ユース割引 / S~D席を20%割引
24歳以下対象
 - 車椅子席: A席を20%割引 (¥3,200)

- その他のチケット取扱
- チケットぴあ (Pコード: 133-817) Tel.0570-02-9999
 - ローソンチケット (Lコード: 41083) Tel.0570-084-004
 - 愛知芸術文化センター内プレイガイド Tel.052-972-0430
 - ナディアパークプレイガイド Tel.052-265-2015
- ※市内主要プレイガイド、大学生協でも取扱

- 託児サービス / お子様1名につき¥1,000
- お申込み
 ポピンズサービス名古屋 Tel.052-541-2100
 ※未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約
 ※演奏会の3日前(土・日・祝を除く)まで受付



※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

システムインテグレータの **オービック**

人間が好きだ!

人間が好きだから、
 人と人がいきいきとふれあう社会が好きだから、
 いまオービックは
 コンピュータとところのコミュニケーションをめざします。



株式会社 オービック 東証第1部上場(証券コード:4684)
 東京本社 〒104-8328 東京都中央区京橋2-4-15.....03(3245)6500
 名古屋支店 〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3(NHK名古屋放送センタービル).....052(952)0111

さいたま/横浜/静岡/京都/大阪/広島/福岡

Webサイト www.obic.co.jp

本紙は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。